

先週は日米市場ともに上昇で終える

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

日経平均は週間で+800円以上の上昇

先週末の東京市場は、本格化する10-12月決算発表を前に様子見の動きとなって、日経平均は前日比+19円(+0.1%)の2万7382円と小動きで終えた。業種別騰落率では銀行(前日比+2.5%)、鉄鋼(同+1.0%)、ガス(同+0.8%)が上昇率の上位、下落率が大きかったものには海運(同▼3.6%)、精密機器(同▼1.3%)、医薬品(同▼0.9%)があった。個別銘柄では、前日に発表した22年10-12月期の決算が好感された信越化学(前日比+4.0%)が大幅高、1月の都区部のCPIの上昇率が市場予想を上回ったことから国内の長期金利の上昇が意識され、三菱UFJFG(前日比+2.7%)、三井住友FG(同+2.7%)など銀行株が買われ、他には安川電機(同+3.6%)、日本電産(同+3.0%)などが高い。一方で、運賃価格の下落懸念から、川崎汽船(前日比▼3.0%)、商船三井(同▼3.6%)、日本郵船(同▼3.9%)などの船株が売られた。日経平均は週間で+829円(+3.1%)の上昇で終えた。

週間では NY ダウ、ナスダックともに上昇

現地27日の米国市場では、発表された12月のPCE(個人消費支出)が前年同月比+5.0%と11月の同+5.5%から下落、インフレのピークアウト期待が高まったことが好感され、NYダウは前日比+28ドル(+0.1%)の3万3978ドルと6営業日続伸、ナスダック総合も同+109ポイント(+0.9%)の1万1621ポイントと続伸した。個別銘柄では、アメックス(前日比+10.5%)が大幅高となり、テスラ(同+11.0%)が買われて6営業日続伸となった。一方で、22年10-12月期の決算が嫌気されたインテル(前日比▼6.4%)が売られた。WTI原油先物は前日比▼1.6%の79.68ドル、米10年債利回りは同+0.01%の3.51%で終えた。週間では、NYダウは+603ドル(+1.8%)、ナスダック総合は+481ポイント(+4.3%)の上昇で終えている。

今週の予定

現地27日のシカゴ日経平均先物は先証比+55円の2万7415円で終了、今朝のドル円は1ドル129.70円程度(6時50分現在)で推移している。今週は、国内では、31日に12月の失業率・有効求人倍率、海外では、31日に1月の米消費者信頼感指数、1日に1月のADP全米雇用リポート、FOMCの結果発表、2日に12月の米製造業受注、3日に1月の米雇用統計、1月の米ISM非製造業景況感指数の発表が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2023/1/27 現在

日経平均	2万7382円
プライム売買代金	2兆6987億円
プライム時価総額	707兆1039億円
日経平均予想PER	12.9倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.2%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

昨年来高値	2万9388円	2022年01月05日
昨年来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

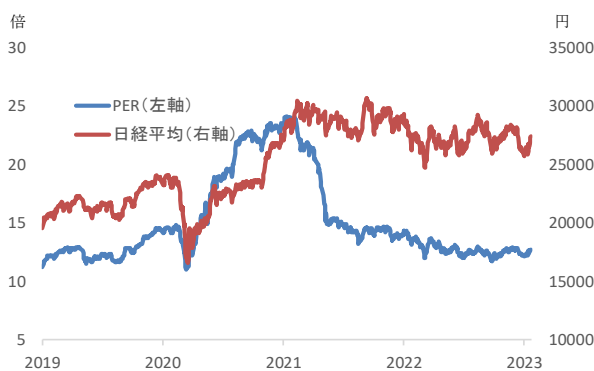
国内株式売買代金ランキング

2023/1/27 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	▼1.1%
2 三菱 UFJFG	2.7%
3 信越化学	4.0%
4 日本郵船	▼3.9%
5 三井住友 FG	2.7%
6 商船三井	▼3.6%
7 ファーストリテイリング	1.5%
8 日本製鉄	1.3%
9 東京エレクトロン	▼0.1%
10 日本電産	3.0%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa